

令和6年度 地球環境保全活動支援事業 交付決定一覧(前期)

No.	申請者・代表者氏名 (受付順)	事業の内容 (要約)
1	寒川里山オーナー会 会長 高橋 正明	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂に来る子供や保護者を対象とした里山イベントの開催 7月:竹間伐、間伐材を使った流しそうめん体験 11月:里山案内・収穫体験(シイタケ等) 2月:きのこ植菌・収穫体験 ・年間を通して子ども食堂とコラボしたイベント ・休耕田を活用した収穫体験、野菜栽培、子ども食堂への食材提供
2	香川県立多度津高等学校 校長 琢磨 雅人	<ul style="list-style-type: none"> ・90個の水槽で魚類やカメ類、カエル・イモリ、昆虫類等を飼育管理(水槽内の清掃や水替えなど)。 ・偶数月の第2日曜日、11月の文化祭や近隣の小中学校からの要請で一般公開。 ・触れる体験やえさやり体験なども実施するなど工夫。 ・体の形態や生態が異なる生物を展示。絶滅危惧生物とそれらを食害する外来種を並べて展示。
3	植田長春イキイキサロン 代表 秋山史郎	<ul style="list-style-type: none"> ・観音寺市植田町内の4か所の神社や天満宮周辺の清掃。年8回以上。落ち葉や雑草で腐葉土を作って環境保全や美化に取り組む。 ・落ち葉等を集め腐葉土製作場所へ持っていき腐葉土になれば丸山作業所に渡す。 ・8月、2月に常盤コミュニティセンターや植田公民館で腐葉土づくりの講演会を実施。
4	桃陵八重桜を育てる会 会長 小國 聖治	<ul style="list-style-type: none"> ・桃陵公園で発見された新品種の桜「桃陵八重桜」(一昨年4月に命名)の接ぎ木による育苗や鉢植え栽培を、合田邸内や町内ボランティアの庭で行う。 ・桃陵公園植栽予定地の準備(除草、耕耘、堆肥混合)を行い、桃陵公園内への植栽や手入れを行う。新たに少林寺本部での栽培を開始する。 ・(公財)日本花の会 樹木医田中秀明氏による桜の手入れ(施肥、剪定方法)についての講演、芽接ぎによる育苗などのワークショップを実施する。
5	ときめき花蝶会 会長 佐藤 健	<ul style="list-style-type: none"> ・多度津町西白方地区において、スナビキソウやフジバカマの植栽を行い、飛来するアサギマダラの観察会を実施する。 ・町木である桜を育苗するため、植栽場所の整備し、御盥山不動坊参道へ植栽する。 ・樹木医井上修氏による生物多様性の保全活動の取組みについて講演会を実施する。 ・西白方海岸の漂着物、特にプラスチックゴミを回収する等、清掃活動を行う。
6	Gomyo倶楽部 代表 大内 正伸	<ul style="list-style-type: none"> ・棚田周辺に日本ミツバチの巣箱を設置し、蜜源となる花木の苗を植え育てる。棚田耕作の継続、農業ワークショップや希少生物の観察、調理体験などを行う。 ・4月下旬:田起し、山野草観察、鉢箱作り、ユキモチソウやエビネの観察 ・5月下旬:田植え、魚類や水棲昆虫の観察、花木の捕植、下草刈り、蜂箱の点検 ・9月下旬:稲刈り、溜池や周辺で生物の採集・観察
7	高松友の会 代表 三木 京子	<ul style="list-style-type: none"> ・「環境にやさしい暮らし」の実践者を増やすことを目的に、環境にできるだけ負荷をかけないモノの使い方や生活の工夫を学ぶ場として講習会を開催する。 ・開催日:6月16日(日)、6月17日(月) ・場 所:高松友の家会館
8	内場城跡保存会 代表 藤井 明	<ul style="list-style-type: none"> ・塩江町に存在する内場城跡の散策道の清掃や整備、住民参加型の里山体験等を通して周辺環境の保全に務める。 ・内場城跡周辺や散策道の草刈りや清掃を行う。 ・荒れ放題の散策道を整備して、多種の樹木等の成長や再生を促す。 ・年10回程度行うため、塩江町コミセンだよりにて参加者(20人/回)を募集する。
9	香川さくらの会 代表 吉田 宏基	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の苗木づくり、若木の寄贈、植栽、整枝、・肥培管理 ・「高松市環境活動展」でのパネル展示 ・女木島鬼ヶ島桜の会が実施する草刈りボランティアへの参加
10	香川大学学生ESDプロジェクト「SteeP」 代表 池田 就	<ul style="list-style-type: none"> ・県民や企業のSDGsに対する意識向上を目的として、県の「かがわ地方創生SDGs登録制度」に登録している企業7社を学生が赴いて取材する。 ・各社の取組みについてそれぞれのリーフレットを制作し、県民にSDGsが身近なものであると理解してもらうとともに、県民自身がSDGsに取り組むきっかけにしてもらうよう発信する。
11	高松空港ライオンズクラブ 代表 谷本 祥吾	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県の「フォレストマッチング推進事業」において、県及び高松市と協定を締結して、県から情報提供された塩江町の山林(市有林0.87ha)を「高松空港ライオンズクラブときめきの森」として、官民協働の森づくり活動を進めている。 ・竹の伐採 ・下草刈り ・ヤマザクラの植樹
12	うどんまるごと 循環コンソーシアム 会長 角田 富雄	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスに係る講演会(勉強会)またはバイオマス施設見学等の開催(1回)。 ・ちよだ製作所プラント見学、フードドライブ、うどん手打ち体験、小麦種まき体験ができる「うどんまるごとエコツアー」の開催(1回) ・小麦製粉体験やバイオガス生成実験など小学生等の一般市民を対象とした体験学習イベント(1回) ・学校への出前教室、親子向け出前講座(1回以上)